



五感をゆさぶる自然素材と「子どもあそび」の深まり

8月

調度いい固さの土を見つけて
だめて握ったりしていた。「でんごんご」と並ぶ。



どろどろと握って
剣庫の壁にバタバタ
投げたり、つけたり
「見て見てー、
くっついて」と喜んでいて。

④



長い棒を見つけて
水と土のよど
押し回したり、バ
シバシバしたり
「わー、とんでる」
「さかすか」と言
っている。



⑤
木と水



どろんのを手でこねて
感覚も味わっている。
水と土を混ぜて、バちよ
バちよとかわらかさを
楽しんでいる。

「自分でできるよ」「ほら見て！」
と言いつつ自分の手でど
ろどろを作ろうとしている。



石をおもちゃで集めて
山づくりを始め
「わん、ちよとしてー」と
保育者と一緒に作る。

⑥
砂



「船しよー」「レシー」
と集まり、手で砂を
トントンしたり、また砂を
かかせる大さな山を作る。
「トンネルつこう」と横倒し
から手で砂を握り、崩れる
と「あーあ！でかーい」と驚くと、
次は握ろうとする。



「焼肉屋さんで」「いっしょーいっしょー」
と友達と集まって砂を皿にうつせ
たり、食べる真似をしていた。
「どろどろー、食べてか」と友達
に話していた。



「今日のジジんじよ」と
お茶と砂と石を入れ
た皿を見せ「おいしやう。
食べていいよ」「いいよ、特
てか」ともう1度作り
かしている。